

「令和8年度企業版ふるさと納税マッチング支援業務委託」提案書評価基準

1 評価方法

- (1) 出席した評価委員（以下「評価委員」という）は、各評価項目について、1～5点の5段階評価を行う。
- (2) 合計得点の平均が30点以上（50点満点の6割）の提案者のうち、上位3者までを受託候補者として選定する。
- (3) 評価結果について、過半数の委員が「1」を採点した項目がある場合、受託候補者としての特定は行わない。
- (4) 採点が同点の場合は、評価項目のうち、【1-1】【1-2】【2-1】の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定する。

2 評価項目

評価項目		配点	評価	加算倍率	最終評点	評価の着目点
1 提案内容に関する視点（小計）		30	-	-		
【1-1】	業務目的達成のための手法等	10	1～5	×2		●寄附対象事業である「公民共創の推進」事業に対し、市外企業からの寄附につなげるための手法について、効果的かつ実現可能な提案がなされているか。
【1-2】	寄附見込企業の選定	10	1～5	×2		●具体的な根拠やデータに基づき、寄附依頼先企業の選定方法が提案されており、その範囲が対象事業に照らして適切か。
【1-3】	その他提案事項	10	1～5	×2		●独自のPR方法や企画など、寄附獲得に資する支援について、効果的な提案がなされているか。
2 実施体制に関する視点（小計）		20	-	-		
【2-1】	類似業務の実績	10	1～5	×2		●横浜市、国、地方自治体等における企業版ふるさと納税マッチング関連業務の受託実績及び寄附獲得実績があるか。
【2-3】	従事スタッフの構成・人数等	5	1～5	-		●業務に必要な経験・専門性がある担当者が配置され、業務を適正かつ確実に実施できる体制となっているか。
【2-3】	業務実施スケジュール	5	1～5	-		●早期の寄附獲得に向け、適切かつ実現可能なスケジュールが提案されているか。
合計		50	-			

（満50点）